

報道関係者各位

平成26年7月28日
株式会社 ネグジット総研
MMPR事業部

【医師調査エス・マックス社との共同調査】「オーソライズドジェネリック（AG）に関する採用意向調査（2）」

【後発医薬品の銘柄選定に関する話し合い】

「薬局に任せる」医師が過半数

医療経営コンサルティング、薬剤師を対象としたプロモーション及び調査を行なう株式会社ネグジット総研（兵庫県神戸市、代表取締役社長 八田 光）と医薬品市場調査会社のエス・マックス株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 兵頭 雅彦）は、この度、「オーソライズドジェネリック（AG）に関する採用意向調査（2）」（以後、本調査）を共同で企画・実施いたしました。

■ 調査結果・トピックス

● 【後発医薬品の銘柄選定に関する話し合い】

後発医薬品の銘柄選定に関する話し合いについて、医師では「話し合いをせず、薬局に任せる」が59%と薬局に任せる医師が過半数となった。

薬剤師では「話し合いはせず、薬局の判断」が52%と最も多い結果となった。

● 【オーソライズドジェネリックの認知度と患者への説明】

薬剤師の78%がオーソライズドジェネリックについて「内容まで知っている」ものの、その過半数が通常の後発医薬品とは異なるという点を「説明していない」という結果に。

● 【オーソライズドジェネリックに対する医師からの理解】

「オーソライズドジェネリックは「GEに対する不安（不信感）のある医師からの理解が得られやすい」と感じている薬剤師は81%に達する結果となった。

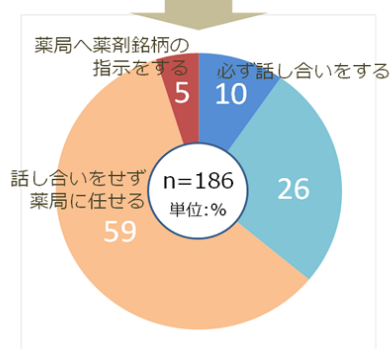
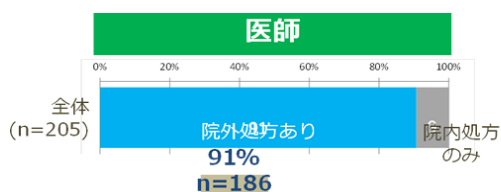
【後発医薬品の銘柄選定に関する話し合い】「薬局に任せる」医師が過半数

後発医薬品の銘柄選定に関する話し合いについて、医師では「話し合いをせず、薬局に任せる」が59%と薬局に任せる医師が過半数となった。

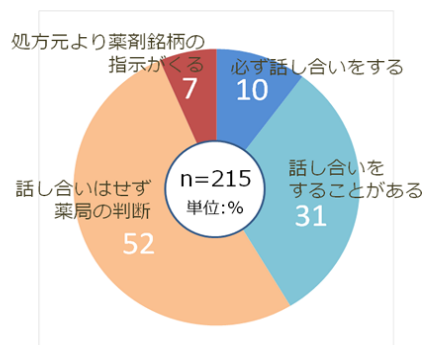
薬剤師では「話し合いはせず、薬局の判断」が52%と最も多い結果となった。

【質問】 後発医薬品を処方する際に、薬剤の銘柄選定に関して応需薬局(処方元)との話し合いをしますか。

(単一回答)



薬剤師



【オーソライズドジェネリックの認知度と患者への説明】

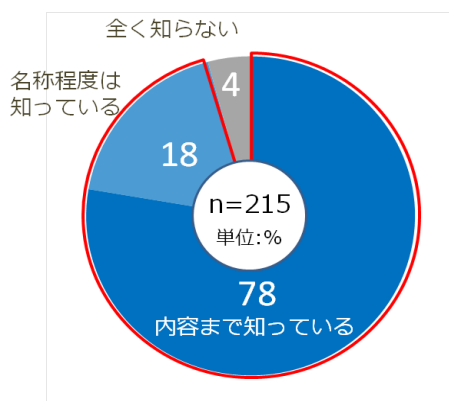
薬剤師の78%がオーソライズドジェネリックについて「内容まで知っている」ものの、その過半数が通常の後発医薬品とは異なるという点を「説明していない」という結果に。

オーソライズドジェネリックについて、薬剤師の78%が内容まで知っており、名称程度は知っている薬剤師も含めると96%という結果である一方、その過半数に及ぶ58%が通常の後発医薬品とは異なるという点を「ほとんど説明していない」「全く説明していない」という現状が明らかになった。

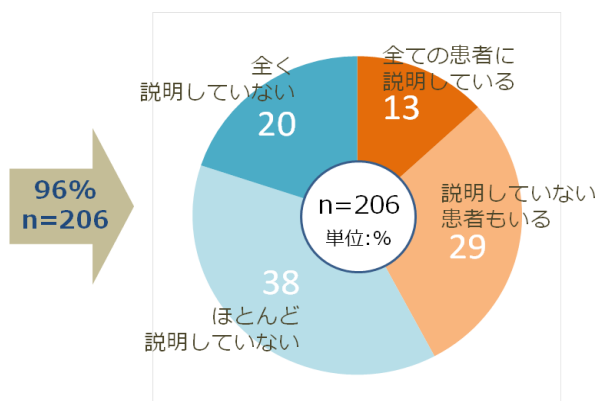
【質問】 先生は、オーソライズドジェネリックについてご存知ですか。(SA)

【質問】 オーソライズドジェネリックは、通常の後発医薬品とは異なるという点を患者さんに説明していますか。

オーソライズドジェネリックについて
ご存知ですか。



オーソライズドジェネリックは、通常の後発医薬品
とは異なるという点を患者さんに説明していますか。



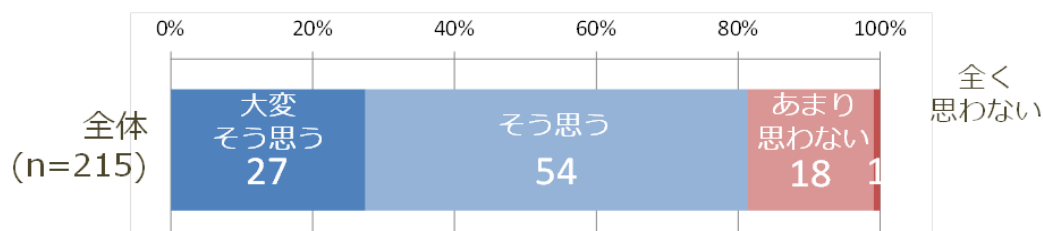
【オーソライズドジェネリックに対する医師からの理解】

「オーソライズドジェネリックは「GEに対する不安(不信感)のある医師からの理解が得られやすい」と感じている薬剤師は81%に達する結果となった。

オーソライズドジェネリックは「GEに対する不安(不信感)のある医師からの理解が得られやすい」と感じている薬剤師は「大変そう思う」(27%)「そう思う」(54%)を合わせると81%に達することが明らかになった。

医師からの理解が得られやすいと感じる理由については、「成分も添加剤も同じであれば不安材料は減る」「副作用の問題や適応症の有無、安定供給に対して説得力がある」といった、不安材料の払拭や説得材料が複数ある点を指摘する回答が見られた。

【質問】 オーソライズドジェネリックは、ジェネリックに関して不安(不信感)を感じている医師の理解が得られやすいと思いますか。(SA)



■ 調査概要

- 調査期間 2014年7月 10日～ 16日
調査サンプル数 医師205名、薬剤師215名
- 調査目的 2014年6月に「バルサルタン(先発品：ディオバン)」、9月には「カンデサルタン(先発品：プロプレス)」の発売が予定されているオーソライズドジェネリックに関して、医師と薬剤師に対して調査することで、オーソライズドジェネリックの市場性を検証します。
- 調査機関 薬剤師：ネグジット総研MMPR 医師：エス・マックス
- * 医師は開業医・19床以下の病院勤務医師
 - * 薬剤師は診療所門前・病院門前・面調剤勤務者
- 設問内容 <<医師>>
1. オーソライズドジェネリック
 - ・ 認知・特徴認知・認知経路
 - ・ オーソライズドジェネリックに変更してもよい条件
 - ・ オーソライズドジェネリックがあれば処方しても良い薬剤とその処方せん発行方法(後発医薬品有無別に上位3剤)
 - ・ オーソライズドジェネリックの処方方法
 - ・ オーソライズドジェネリック選定時に応需薬局との話し合い有無
 - ・ 「プロプレス」オーソライズドジェネリックの処方意向
 2. 後発医薬品
 - ・ 後発医薬品に対する考え
 - ・ 後発医薬品処方時に応需薬局との話し合い有無
 - ・ 後発医薬品選定時の薬剤選定方法
 - ・ 後発医薬品選定理由(院内処方・院外処方)
 3. 後発医薬品メーカー
 - ・ 製薬会社に対するイメージ
- 【薬剤師】
1. オーソライズドジェネリック
 - ・ 認知・特徴認知・認知経路
 - ・ オーソライズドジェネリックに変更してもよい条件
 - ・ 患者さんへの薦めやすさ
 - ・ 患者さんへの説明内容
 - ・ 後発医薬品に不安がある医師に対しての理解の得やすさと理由
 - ・ オーソライズドジェネリックがあれば患者さんに薦めたい薬剤(後発医薬品有無別に上位3剤)
 - ・ オーソライズドジェネリック選定時に処方元との話し合い有無
 - ・ オーソライズドジェネリックと一般の後発医薬品、メリットに対する価格差の受容度
 - ・ オーソライズドジェネリックと一般の後発医薬品との優位性(品質、情報提供、安定供給)
 2. 後発医薬品
 - ・ 後発医薬品処方時に応需薬局との話し合い有無
 - ・ 後発医薬品選定時の薬剤選定方法
 - ・ 「アレグラ」「ディオバン」「プロプレス」先発医薬品、後発医薬品オーソライズドジェネリック調剤割合
 3. 後発医薬品メーカー
 - ・ 製薬会社に対するイメージ
 4. 処方せん発行
 - ・ 「アレグラ」「ディオバン」「プロプレス」投薬有無
 - ・ 後発医薬品体制加算算定状況

調査レポートのご案内

「オーソライズドジェネリック（AG）に関する採用意向調査（2）」発売のご案内

調査テーマ 2014年6月に「バルサルタン(先発品：ディオバン)」、9月には「カンデサルタン(先発品：プロプレス)」の発売が予定されているオーソライズドジェネリックに関して、医師と薬剤師に対して調査することで、オーソライズドジェネリックの市場性を検証します。

調査機関 薬剤師：ネグジット総研MMPR 医師：エス・マックス

調査期間 2014年7月 10日～ 16日

対象者 医師：205名 薬剤師：215名

販売価格：300,000円（税別・送料込）

[詳細はこちらから》》](#)

MMPR（メディカル・マーケティング・プロモーション・リサーチ）事業部
 薬剤師調査MMPR（メディカル・マーケティング・プロモーション・リサーチ）では、薬局・薬剤師を対象に後発品や企業イメージ、製品使用状況など幅広く調査を実施しております。

会社概要

会社名：株式会社ネグジット総研
 代表者：代表取締役社長 八田 光
 所在地：兵庫県神戸市中央区江戸町85-1 ベイ・ウィング神戸ビル5F
 事業内容：企業経営・医療経営の総合コンサルティングサービス
 設立年月日：1977年9月28日

会社名：エス・マックス株式会社
 代表者：代表取締役社長 兵頭 雅彦
 所在地：東京都中央区日本橋3-13-11 油脂工業会館ビル2階
 事業内容：医師等の医療従事者を対象にした市場調査全般
 設立年月日：2003年6月30日

〔本件に関するお問合せ〕

株式会社ネグジット総研 MMPR事業部 担当：池田 学是

TEL (078) 393-2162 FAX (078) 393-2180

E-mail mmpr@yakuzaiishi-di.net

エス・マックス株式会社 担当：板原 義和

TEL (078) 393-2162 FAX (078) 393-2180

E-mail r-support@smax.co.jp